

2019年度 石川県高体連テニス部 ポイントランキング制度

1. 目的

- (1) 上位選手の出場大会が増加しているため、大会を間引き出来るようにする
- (2) 全国大会、北信越大会のポイントを県大会に反映する
- (3) 新高校1年生の実績を考慮、したランキングの作成

2. 方法

- (1) 日本テニス協会主催、各地区テニス協会主催大会をG1-....., G7に分類し、それぞれ、れの大会にランクを付-Itる
- (2) 過去1年間の参加大会のうち、それぞれの選手が取得したポイントの中で、上位3:大会のポイントを付ける
- (3) 1試合でも勝利した場合にポイントを与える。(W.Oの勝利は含めない)

3. ポイント配分表

	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8
優勝	410	290	170	90	32	26	17	9
準優勝	287	203	119	63	22	18	12	6
ベスト4	185	131	77	41	14	12	7	4
ベスト8	103	73	43	23	8	7	4	2
ベスト16	62	44	26	14	5	3		
ベスト32	33	24	14	7	3			
ベスト64	17	12	7					

4. 対象大会について

		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8
協会	全日本Jr選抜(JOC)	全国・U18		北信越・U18		県・U18			
	全日本Jr	全国・U18	全国・U16	北信越・U18 全国・U14	北信越・U16	県・U18 北信越・U14	県・U16	県・U14	
	中牟田			全国・U15		北信越・U15		県・U15	
	MUFG			全国・U15				県・U15	
高体連	総体	全国・高校生		北信越・高校生	県・高校生				
	地区大会						(男)金沢・U17 (女)県・U17		(男)加賀・U17
	新人戦					県U17			
中体連	全中			全国・中学生		北信越・中学生		県・中学生	

5. 2019年度からの変更点

- (1) 全日本JrU16はシングルスでベスト16, ダブルスでベスト8からポイント対象
- (2) 高体連:ダブルス大会を消す
- (3) 高体連:全国選抜を消す
- (4) 協会: 全日本JrのU14を増やす
- (5) 上記のグレードは、県外の生徒にも適応する